



8TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第八回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 16TH February 2014 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.1

時 程 表

6:00	会場設営開始	
7:30	競技役員・立哨役員集合打合	
9:00	交通規制開始・参加選手受付・ゼッケン配布	
10:00	開会式	
10:20	オープン&ウォームアップ・ライド	1.5km×5laps = 7.5km
10:50	タイムトライアル(小・中学生,ハンドサイクル、マスターズ)	1km×1 lap = 1km
11:20	男子大学生 グループ ^o 3 A組	1.5km×6laps = 9km
11:40	男子大学生 グループ ^o 3 B組	1.5km×6laps = 9km
12:00	マスターズ・クリテリウム	1.5km×8laps = 12km
12:20	表彰式 (午前の部)	
	セフティライド講習会	
	立哨員昼食(コース閉鎖)	
13:00	男子大学生 グループ ^o 2 A組	1.5km×8laps = 12km
13:25	男子大学生 グループ ^o 2 B組	1.5km×8laps = 12km
13:50	女 子 (学連登記選手+JCF登録競技者)	1.5km×8laps = 12km
14:20	男子大学生 グループ ^o 1 (大学対抗)	1.5km×20laps = 30km
15:20	表彰式・閉会式 (午後の部、大学対抗、シリーズ総合)	
17:00	規制解除 (予定 : 早まる場合があります)	

大会当日のお問い合わせは大会本部携帯電話(080・4159・2712)まで





8TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第八回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 16TH February 2014 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.2-1

参加選手の皆様へ 注意事項

エントリーの受付

- ・別途発表済みの通り、本大会はエントリー希望者全員の出場を受付ました。
- ・RCS 第 12 戦・行田ラウンドでクラス 3 からクラス 2 へ昇格した選手は、グループ 2 での出走となります。

駐車場

- ・「絵画館駐車場」のご利用が便利です。利用料金は 1 日 1 5 0 0 円、7 時 0 0 分以降入場できます。それ以前は入庫できません。競技時間中での入出庫は可能です。
- ・参加者は、主催者で絵画館より一括借上している指定区域（一番奥）に駐車してください。
 - －指定駐車範囲外でのテントや毛布による場所取り、ローラー台の使用、**自転車での走行は禁止**。一般の駐車場利用者の迷惑となりますのでご遠慮下さい。
 - また、指定範囲内であっても、他の駐車場の迷惑にならないように使用してください。
- ・参加者の駐車料金は駐車場入口にて学連の役員が徴収します。
 - －支払いと引き換えに駐車証を発行しますのでフロントガラスに表示してください。

受付・ゼッケン配布

- ・「受付」テントにて、9:00－9:30 の間、ゼッケン・プログラム・ID カード・参加賞を配布します。
 - －レースに参加される方は JCF 登録ライセンスをご持参・提示ください。
 - －女子レースに参加でウォームアップ不参加の方は、12:00 迄に受付をお済ませください。
 - －ゼッケンまたは ID カードの無い方は、コース内に入ることができません。
 - －**ゼッケン・フレームプレートは、返却をお願いします。**
 - －ID カードは中身のみ持ち帰り、ケースは返却してください。
 - －オープンライドのみ参加の方も、受付でゼッケンをお受け取りください。

開会式

- ・10:00 より実施します。参加選手は原則として全員ご参加ください。

試走・「オープン&ウォームアップ・ライド」

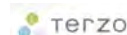
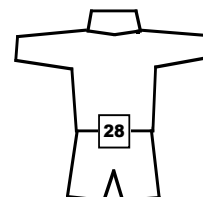
- ・レース参加者の試走は、10:20 より「オープン&ウォームアップ・ライド」として行います。
- ・ゼッケンを付けた方のみがコースにはいることができます。
- ・これはレースではありません。モーターバイクが先導しますので、これを追い越さないで下さい。
- ・整列順は、オープンライドのみ参加者、マスターズ、小中学生、女子、G1,G2,G3 の順。
- ・レース中のウォーミングアップ等は、交通規制範囲内の国立競技場横の道路のみで行い、一般道には出ないようにしてください。
- ・**駐車場内を自転車で走りまわらないで下さい。**一般車との事故の原因となります。
- ・各レースとレースの間には、コースを開放いたしませんので、試走はできません。

駐輪場

- ・駐車場に駐輪場（バイク・ラック）を設置します。植栽に自転車を立てかけないで下さい。
- ・駐輪場での盗難、破損等の損害について主催者は責任を負いません。

小中学生・マスターズ・ハンドサイクル タイムトライアル

- ・ゼッケンを右図のように背面中央下部に一枚付けて出場してください。（返却不要）
- ・出走する選手はヘルメットを着用してください。
- ・ハンドサイクルで背中面が見えなくなるポジションの方は、背面から見える位置に車体に取り付けて下さい。





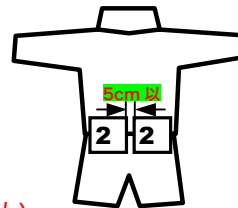
8TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第八回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 16TH February 2014 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.2-2

学生クリテリウム・マスターズ クリテリウム

- ・フレームプレートをフレーム前部中央につけることを原則とします。もし中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、右側に寄せてください。
- ・また、どうしてもフレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートピラーに取り付けることを認めますが、臀部・脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定してください。
- ・ゼッケン、フレームプレート取付用の安全ピン、結束バンドは各自で用意してください。
- ・ゼッケンは右図のように取り付けてください。
- ・ゼッケン、フレームプレート、ID カードケースはレース終了後、チームでまとめて表彰台横の受付まで返却してください。



出走サイン、バイクチェック

- ・コースへの出入りは S/F(スタート・フィニッシュ)地点手前の横断歩道脇からのみ出入り可能です。
- ・ゼッケンを装着した選手、ID カードを付けた者のみがコースに立ち入ることができます。
- ・各出走開始時刻の **30 分～15 分前** にコース内スタート地点横のテントでバイクチェックを受けてください。
- ・出走する服装でゼッケンをつけ、自転車とヘルメットを持参してください。
- ・ヘルメットは JCF 公認のヘルメットを着用してください。
- ・自転車等、使用器材は自己の責任において、安全で規則に適合したものをご使用ください。
- ・クリテリウムで所謂ノンスタンダードホイール（リム高さ 25MM 以上もしくはスポーク数 16 本未満）を使用する場合、UCI 試験適合製品〔下記サイト参照〕のみが使用可能ですので、注意してください。
<http://www.uci.ch/Modules/BUILTIN/getObject.asp?MenuId=&ObjTypeCode=FILE&type=FILE&id=NjQxNjY&LangId=1>
- ・全日本学生ロードレースカップシリーズにおいては、公道上进行可能な装備でレースに参加いただくこととしております。ベル、後方反射テープも必須となります。予めご用意ください。

レースについて

- ・失格となった選手は、順走にて S/F 地点手前の横断歩道脇からコース外に出てください。
- ・ゴールした選手はレース方向順走にて S/F 地点手前の横断歩道脇にゴール後 1 周回以内に入ってください。

機材交換について

- ・機材交換は、S/F 地点及び銀杏通 U ターン部の機材ピットにおいてのみ認められます。
- ・主催者にて共通機材を用意しておりますが、チームの器材を置くことも可能です。
- ・ピットゾーンへは ID カードをつけている人のみ入り機材修理を行うことができます。
 ID カードは大学チーム各校 3 枚、他のカテゴリは選手 1 人につき ID カードを 1 枚配布します。
- ・審判員により確認された認められる事故の場合、ポイントレース方式では最後の 2 周、ロードレース方式では最後の 5 を除き 1 周のニュートラリゼーションが与えられますが、ニュートラリゼーション適用直後のポイント周回での中間ポイントは獲得できません。

部旗、横断幕、応援団について

- ・SF 地点前後のフェンス指定位置に各校部旗、横断幕、応援団スペースがあります。
- ・配置場所はすでに抽選会で決定済みです。担当者の指示に従い、各校にて設置してください。
- ・太鼓等、鳴り物の使用については、近隣の迷惑にならないよう注意し、主催者の指示に従ってください。

ゴミについて

- ・ゴミは各自でお持ち帰り下さい。
- ・レース中にボトル、食料の残り・包装等、固形物は、フィニッシュ地点およびピットにてチーム同僚が回収する場合のみ地面に静かに落とす事が認められます。それ以外の場所でのあらゆる固形物の投げ捨てはコース内・外、レース中・外を問わず、1 件につき 3,000 円のペナルティを科します。





8TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第八回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 16TH February 2014 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.3

立哨役員・競技役員の皆様へ

集合時刻

- ・ 絵画館前SF 地点にて7 時より受け付けを行い、携行品をお配りします。
- ・ 7 時30 分より役員打ち合わせを行いますので、それまでに受付を終わらせて下さい。
- ・ 役員打ち合わせが終わり次第、各ポジションにて、テント・フェンス等の設営を行なって頂きます。

服装、携行・配布品

- ・ 学連ロゴ入り白いビブス、学連帽子、ID着用を原則とします。（ウィンドブレーカーの支給はありません）
 - － IDカードは全員分、当日配布します。
 - － **ビブスは執務終了後、返却して下さい。**
 - － **ID カードは大会終了後、返却して下さい。**
 - － ビブスには防寒機能はありませんので、防寒具は各自でご用意願います。
- ・ **ホイッスル、雨天時の雨具は各自でご用意願います。**
- ・ スポン、ビブスの中に着る衣類の色は特に指定しません。
- ・ 大会プログラム等、A4サイズの書類が配布されます。当日配布する大会指定サコッシュに収納・着用してください。

任務について

- ・ 一般観客と選手の接触事故等を防止し、怪我人なく円滑に大会を実施することが重要な任務です。
- ・ **レース中はコースに背を向け観客側を向いて立って下さい。**レース観戦をしてはなりません。
- ・ 立哨役員としての自覚を持って行動し、座るの任務、ミュージックプレイヤーの使用、選手への応援・写真撮影等はないこと。
- ・ 携帯電話は電源OFFまたはマナーモード、執務中は通話やメールは行わないこと。
- ・ コース内側施設（軟式野球場など）利用客の走路横断は、地図に記載された指定箇所をご案内して下さい。
- ・ その他の一般観客はコースの外側を歩くようにお願いをして下さい。
- ・ 一般の歩行者が走路を横断する場合は、レース走行中・試走中の選手との接触事故が無いよう、**先導オートバイ（黄色のバトライト付き）通過後から最終オートバイ（青色のバトライト付き）通過時までの間、走路の横断を禁止して下さい。**
- ・ 一般客に対しては、命令調の言葉遣いは禁物です。 **お願い調の言葉遣いを使用してください。**
 例えば、
 「まもなく自転車レースが来ます、しばらく横断をお待ち下さい。」
 「最終走者通過までもうしばらくお待ち下さい。」
 「どうぞ横断してください。ご協力ありがとうございました。」
- ・ レース前と終了後にコース設営の準備、撤去作業を手伝って頂きます。各校提供のテントの設営時は、自分の学校からの提供テントの設営を担当してください。

事故後の安全措置

- ・ 万が一、事故が起きてしまった場合、
 1. 事故現場に後ろから選手が追突しないよう、ホイッスルで告知
 2. ゾーンマネージャーに大声で連絡
 3. 頭部・頸部損傷可能性ある場合、むやみに選手を動かさない
 4. 選手集団後方にいる審判・ドクターと協力して収容

レース終了後について

- ・ レース終了後はゾーンチーフの指示に従い撤去作業を手伝って頂きます。
- ・ 各ゾーンの撤去作業が済んだらSF 地点にお集まり下さい。表彰式終了後、役員打合を行ってから解散となります。

当日の立哨役員の欠場・遅刻について

- ・ 各校から出て頂く、供出立哨役員に欠場があり、出走選手数に必要な立哨員数を下回った場合、実際に来ている立哨員数により参加可能な選手数を上回る選手の出走は認めません。必要な人数は必ず供出して下さい。遅刻して説明を聞かずに執務すると事故の原因になるので、**絶対に遅刻しない事。**遅刻者には金銭ペナルティを科します。

大会当日のお問い合わせは大会本部携帯電話(080・4159・2712)まで





<第八回明治神宮外苑大学クリテリウム>

ドーピング検査について(コミュニケ)

1. 本競技大会は、「日本ドーピング防止規程」(以下、JADA Code) ならびに公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集第 23 章ドーピング・コントロール」(JCF 競技規則) に基づき、検査を実施いたします。
2. **検査対象競技者**：出走した競技者全員が対象となります。競技途中で**失格・棄権となった**競技者もドーピング検査の対象に含まれます。
3. **検査対象競技者への通知**：以下に指定した掲示場所に検査対象競技者のゼッケン番号を掲示します。あわせてシャペロンによる通知も行います。
4. **掲示場所および掲示のタイミング**：検査対象競技者は、以下のタイミングおよび場所で掲示します。ドーピング検査対象者の掲示を確認することなく競技会会場を離れ、ドーピング検査に対応する事ができなかった場合には、ドーピング防止規則違反と判断され、制裁を受けることになります。

※掲示のタイミング

先頭の競技者（ライダー）がゴールする前に、以下の指定場所へ掲示します。

※掲示場所（複数の場所に掲示しています）

- ・メインコミュニケボード（選手受付テント付近）
- ・スタート・フィニッシュ地点付近
- ・ドーピング検査室前（JADA ドーピング検査車両）





5. 検査実施場所：

JADA ドーピング検査車両にて行います

ドーピング検査室設置場所案内図を上記掲示場所へ掲示します。

6. **ドーピング検査室への出頭**：検査対象となった競技者は、検査対象者の掲示確認後可能な限り速やかにかつ競技会終了後 30 分以内に、ドーピング検査室に出頭してください。その際、写真付身分証明書（例：写真付ライダーズライセンス、運転免許証、パスポートなど）を持参してください。

7. **ドーピング検査対象者の掲示が掲示のタイミング以降なされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。**

ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケーションボード及び掲示場所にて各自で必ず確認してください。

8. **摂取医薬品リスト提出**：受付時（ライセンスコントロール）に受領した摂取医薬品リストは、競技に参加する前に記入し、出走する当日の出走前に出走サイン（バイクチェック）場所へ提出してください。薬物の使用が無い場合でも“なし”と記入し、提出してください。提出の際は、競技者に連絡のつく連絡先を必ず明記してください。

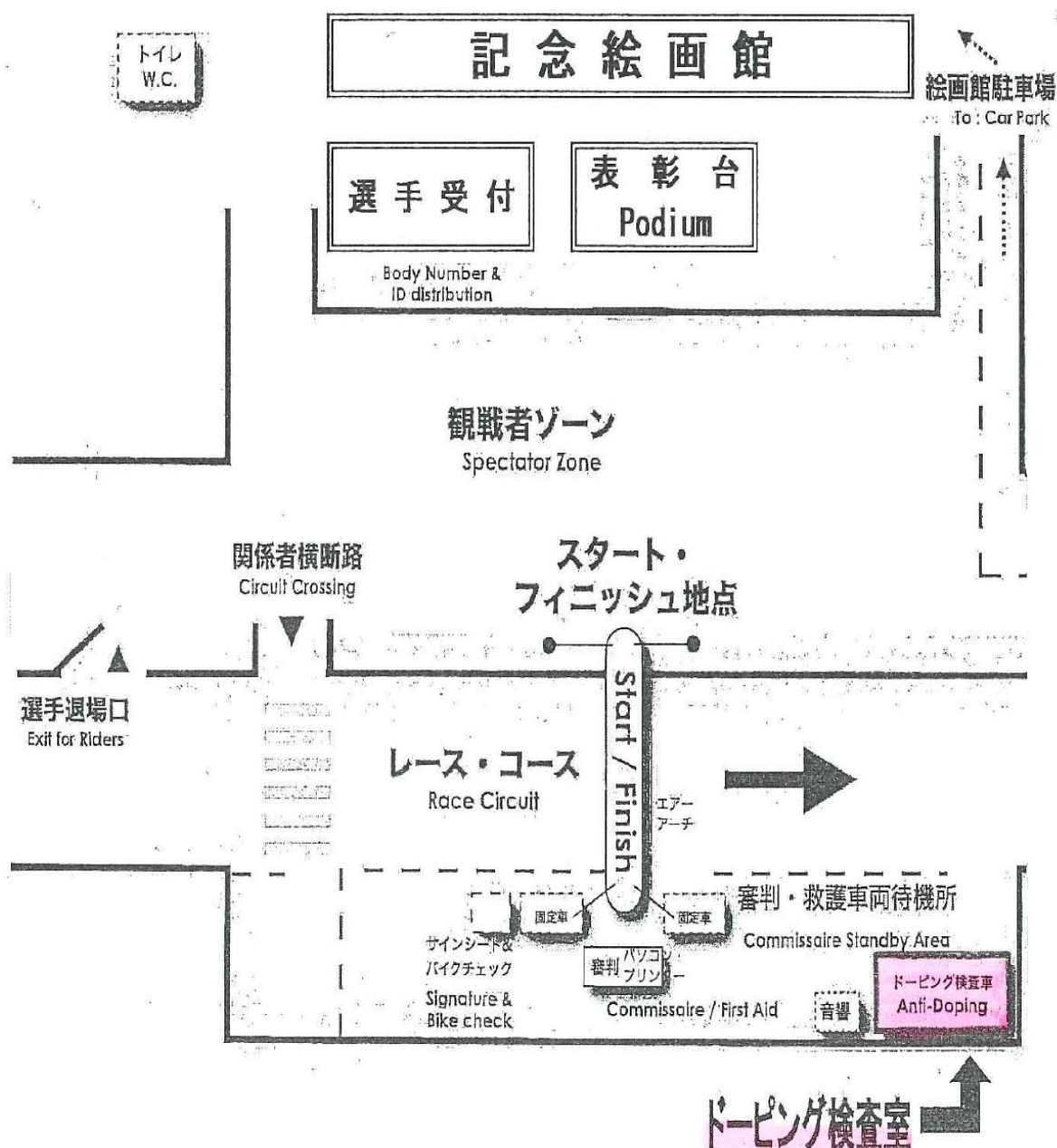




8TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第八回 明治神宮外苑大学クリテリウム
16TH February 2014 TOKYO / JAPAN



ドーピング検査室設置場所 Location of Doping Control Station



《重要!!》 ドーピング検査について

本競技大会は、ドーピング検査対象大会です。失格者・棄権者も含め出走した全ての競技者がドーピング検査の対象となりますので、全ての競技者は、競技会会場を離れる前に、必ず、ドーピング検査対象者を確認してください。

検査対象者を確認することなく競技会会場から離れ、ドーピング検査に対応することができなかった場合には、ドーピング防止規則違反として制裁を受ける可能性があります。

ドーピング検査対象競技者の掲示のタイミングおよび場所は、コミュニケに記載されていますので、必ず確認してください。ドーピング検査対象者の掲示がなされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケボードで確認してください。



摂取医薬品リスト（国内大会用）（JCF 規則第 99 条 31.）

競技大会名 **第八回明治神宮外苑大学クリテリウム**

競技大会日 **2014 年 2 月 16 日**

チーム名

チームドクター名

レースのスタート前 72 時間以内に、下記の競技者が、以下に示す医薬品を摂取し、あるいは、
 下記の治療を受けたことを申告する:

競技者

医薬品または治療（用量および製造業者を示す）

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____
6. _____
7. _____
8. _____
9. _____
10. _____

チーム責任者氏名並びに署名（この書類に関する責任者）

日 付: 2014 年 2 月 日

氏 名: _____ 署 名: _____

チーム責任者携帯番号: _____

注意 : そのレースに参加するチーム／クラブのすべての競技者を列挙し、該当しない場合には、
 "none"（なし）と記載してください





天候と大会開催について

1. 2月15日(土)大学自転車フォーラム(代々木オリンピック記念青少年センターにて実施)は、天候の如何にかかわらず、原則として実施します。ただし、公共交通機関の大部分が不通などの混乱がある場合、中止となる可能性もあります。

2. 2月16日(日)第八回明治神宮外苑大学クリテリウムは、悪天候の場合、当日午前6時に大会会場にて開催可否を判断します。

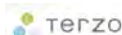
開会式(10時)以降も降雪が続き、降り止む可能性が極めて低い、あるいは路面凍結が著しく気温が上昇して解ける見込みが殆ど無い、等により競技大会の実施に安全上の問題がある場合、レースを中止する場合があります。ただし、午後に向けて天候回復の見込みがある場合、時程表に従って実施できないレースを順次中止とし、午後のレースのみ実施する可能性もあります。

すべてのレースが中止となった場合であっても、全日本ロードレースカップシリーズ総合表彰式は実施します。

3. 本大会では、欠場の場合であっても、理由の如何にかかわらずペナルティは課さないこととします。また天候を理由とする欠場の場合、特に大会本部に電話連絡をしなくても、受付時間に大会会場に現れないことを以て欠場として扱います。

レース会場への移動等で安全上の危惧がある場合、無理をせず、安全第一で行動されるようお願いいたします。

大会当日のお問い合わせは大会本部携帯電話(080・4159・2712)まで





8TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第八回 明治神宮外苑大学クリテリウム
16TH February 2014 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.6

インターネット・ライブ中継について

1. 2月16日（日）第八回明治神宮外苑大学クリテリウムは、「シクロチャンネル」によりライブ中継を予定しています。

ライブ中継

<http://www.cycloch.net/2014/02/13/14281/>

過去の映像

http://www.cycloch.net/feature/gaien_criterium/

シクロチャンネル・ホーム

<http://www.cycloch.net>

以上



NICHINAO



MICHELIN

sportful

terzo



Tacx



SHIMANO

Panasonic



SUBARU

TOPTOUR

ENEOS



CYCLES-YOKOO

CYCLOCHANNEL

NAISIMA



TOKIBO



8TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第八回 明治神宮外苑大学クリテリウム
16TH February 2014 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.7

大会開催について

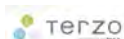
2月16日（日）開催予定であった、第八回明治神宮外苑大学クリテリウムは、路面の残雪著しいため、レースはすべて中止といたします。

午前10時より、全日本ロードレースカップシリーズ総合表彰式を絵画館前にて実施します。

大会当日のお問い合わせは大会本部携帯電話(080・4159・2712)まで



NICHINAO



Tacx



SHIMANO

Panasonic



SUBARU

TOPTOUR

ENEOS



CYCLES・YOKOO



NALSIMA





8TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第八回 明治神宮外苑大学クリテリウム
16TH February 2014 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.8

参加者・協賛社・関係者の皆様へ

参加者の皆様には、レースが中止となり、ご期待に添えなかったことをお詫び申し上げます。
大会の準備にご協力いただきました皆様、またレースキャンセルにもかかわらずご支援いただきました協賛各社様に厚く御礼申し上げます。

すでに大会準備段階で相当の支出が確定しており、参加者の皆様にお支払いいただきました参加料をお返しすることができないことは誠に恐縮でございますが、ご理解のほどお願い申し上げます。
また、協賛各社（株式会社日直商会、株式会社パールイズミ、富士重工業株式会社）様のご協力を得て追加の参加賞を手配し、学連加盟校については平成26年度登録連絡先へ、それ以外の方々にについては参加申込書記載のご住所あてに発送させていただきましたので、ご査収ください。
万が一、1週間以内に到着しない場合は電子メールにて jicf@remus.dti.ne.jp 宛ご一報ください。
今後も引き続き本大会・本連盟へのご協力のほどよろしくお願いいたします。

2014年3月6日
日本学生自転車競技連盟



NICHINAO



Tacx



SHIMANO

Panasonic



TOPTOUR

ENEOS

CYCLES・YOKOO



NALSIMA



TOKIBO
CO., LTD.
株式会社 東機貿

8TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM

第8回 明治神宮外苑大学クリテリウム

16TH February 2014 TOKYO / JAPAN

ロードレースカップ・ランキング最終結果

Rank	氏名	name	UNIV	都道府県	R-no	Total Final	Total 12	RF-G1	RF-G2A	RF-G2B	RF-G3A	RF-G3B
1	金井 誠人	KANAI, Masato	明治大学	東京	13MU0801061	200	200					
2	佐々木 勇輔	SASAKI, Yusuke	早稲田大学	埼玉	11MU0800795	150	150					
3	高木 三千成	TAKAGI, Michinari	立教大学	埼玉	11MU0900655	144	144					
4	森田 雅士	MORITA, Masashi	立教大学	埼玉	11MU0800820	132	132					
5	小林 和希	KOBAYASHI, Kazuki	明治大学	福岡	40MU1000607	101	101					
6	山本 隼	YAMAMOTO, Shun	中央大学	山梨	15MU0800983	98	98					
7	小清水 拓也	KOSHIMIZU, Takuya	東海大学	神奈川	14MU1001190	90	90					
8	池邊 聖	IKEBE, Sei	慶應義塾大学	神奈川	14MU1301184	80	80					
9	広瀬 樹	HIROSE, Itsuki	中央大学	神奈川	14MU1000587	70	70					
9	武久 弘太	TAKEHISA, Kota	信州大学	長野	17ME1101124	70	70					
11	辻本 尚希	TSUJIMOTO, Naoki	順天堂大学	東京	13MU0700592	66	66					
12	重田 兼吾	SHIGETA, Kengo	順天堂大学	千葉	12MU1001877	61	61					
13	佐々木 貴則	SASAKI, Takanori	東洋大学	東京	13MU1200528	58	58					
14	北澤 竜太郎	KITAZAWA, Ryutarō	信州大学	長野	17MU0900796	56	56					
15	鈴木 快彰	SUZUKI, Yoshiaki	明治大学	神奈川	14MU0800449	55	55					
16	河賀 雄大	KAGA, Yūdai	立命館大学	広島	34MU0800639	54	54					
16	黒瀬 耕平	KUROSE, Kohei	中央大学	岡山	33MU0800923	54	54					
16	黒木 駿太	KUROKI, Shunta	東海大学	東京	13MU1000718	54	54					
19	市山 襄	ICHIYAMA, Jo	明治大学	神奈川	14MU0800431	51	51					
19	足立 一真	ADACHI, Kazuma	早稲田大学	東京	13MU0901646	51	51					
21	吉岡 直哉	YOSHIOKA, Naoya	京都産業大学	京都	26MU0800942	50	50					
21	坂本 悟史	SAKAMOTO, Satoshi	東海大学	神奈川	14MU1000122	50	50					
23	伊藤 宏人	ITO, Hiroto	順天堂大学	岐阜	24MU1001223	46	46					
24	金子 智哉	KANEKO, Tomoya	早稲田大学	神奈川	14MU1301364	45	45					
24	松崎 祥久	MATSUZAKI, Yoshihisa	東海大学	神奈川	14ME1001192	45	45					
26	伊藤 和輝	ITO, Kazuki	早稲田大学	東京	13MU1000921	44	44					
26	渡邊 雄太	WATANABE, Yuta	駒澤大学	東京	13MU1300889	44	44					
28	岡 泰誠	OKA, Yasumasa	筑波大学	茨城	08MU0800592	42	42					
28	下島 将輝	SHIMOJIMA, Masaki	大阪経済大学	兵庫	28MU1201451	42	42					
28	浅井 創	ASAI, Hajime	法政大学	神奈川	14MU1000977	42	42					
31	安部 拓	ABE, Taku	東海大学	神奈川	14MU1201579	41	41					
31	村上 喜昭	MURAKAMI, Yoshiaki	慶應義塾大学	神奈川	14MU0701709	41	41					
33	吉田 悠人	YOSHIDA, Yuto	日本大学	栃木	09MU1001560	40	40					
33	小林 洸介	KOBAYASHI, Kosuke	同志社大学	京都	26MU1201022	40	40					
33	倉林 巧和	KURABAYASHI, Takuto	日本体育大学	群馬	10MU0700651	40	40					
33	相本 祥政	AIMOTO, Yoshimasa	法政大学	山口	35MU0900424	40	40					
33	徳田 優	Tokuda, Suguru	鹿屋体育大学	京都	26MU1000513	40	40					
38	北川 明人	KITAGAWA, Akito	中央大学	東京	13MU1100536	39	39					
39	三浦 康嵩	MIURA, Yasutaka	早稲田大学	青森	02MU0700859	38	38					
39	湊 諒	MINATO, Ryo	法政大学	青森	02MU0900861	38	38					
39	林 遼	HAYASHI, Ryo	東京大学	東京	13MU1201843	38	38					
42	富家 悠太	TOMIYA, Yuta	駒澤大学	東京	13MU1201534	37	37					
43	手嶋 将大	TEJIMA, Masahiro	早稲田大学	千葉	12MU1101304	36	36					
44	丸 志信	MARU, Shinobu	東洋大学	東京	13MU1301737	35	35					
44	谷口 雄太郎	TANIGUCHI, Yutaro	早稲田大学	東京	13MU0801052	35	35					
46	秋田 拓磨	AKITA, Takuma	朝日大学	福井	20MU0900704	34	34					
46	中西 健児	NAKANISHI, Kenji	同志社大学	京都	26MU1301241	34	34					
48	宮内 渉	NIYAUCHI, Wataru	環太平洋大学	愛媛	38MU0900550	33	33					
48	川元 優佑	KAWAMOTO, Yusuke	同志社大学	兵庫	28MU1000651	33	33					
48	朝比奈 佑一	ASAHINA, Yuichi	慶應義塾大学	神奈川	14MU1201377	33	33					
48	片桐 耕司	KATAGIRI, Koji	北海道大学	北海道	01MU1201751	33	33					

